

印刷		 開栓注意  開栓注意青(B50のみ)			
サイズ		 B40  B50  B70			(クリンプ類)   #50、#70、#100ほか
封印 (プロテクター)		 名称 使い方 ・セパレートキャップ 嵌めたキャップの上から封印単体を装着し、締機で封緘(推奨)。取り外しに工具が必要。  ・ツインキャップ キャップを嵌めた後、締機で封緘(必須)。取り外しに工具が必要。  ・BR(BG)ツインキャップ (B40のみ) キャップを嵌めた後、締機で封緘(必須)。リング付きで開封が容易(手袋推奨)。BGIは改竄防止タイプ。  ・ポリツインキャップ キャップを嵌めるだけ。ワンタッチキャップとも呼ばれる。取り外しが安全かつ容易。			
パッキン	紙パッキン	 名称 サイズ 漏洩を防ぐ仕組み 特徴・用途 キャップを開封したとき ・アルミパッキン B40 B50 B70 口金の頂点部に乗る。 安価。通称「銀紙」。 パッキンが脱落する。  ・アルミパッキン(ラッカレスタイプ) B40 B50 B70 口金の頂点部に乗る。 3本の小爪がパッキンをホールド。 パッキンが脱落せず、キャップと一緒に外れる。  ・PPパッキン B40 B50 B70 口金の頂点部に乗る。 アルミと相性の悪い内容物に使われる。 パッキンが脱落する。			
	樹脂パッキン	 名称 サイズ 漏洩を防ぐ仕組み 特徴・用途 キャップを開封したとき ・KPパッキン B40 B50 口金の上に覆い被さる。 耐荷重・耐熱に優れたPEの改良品。 パッキンがキャップと一緒に外れる。  ・APKパッキン B40 B50 口金の上に覆い被さる。 爪折れ防止、口金ニス剥離防止、耐荷重・耐熱に優れる。 口金の上にパッキンが被さったまま残る。			
ポリ栓	B40ポリ栓	 名称 サイズ 漏洩を防ぐ仕組み 特徴・用途 キャップを開封したとき ・SUポリ栓 B40 口金の中に嵌まり込む。 耐圧・耐荷重に優れるが、熱には弱い。 嵌ったまま口金に残る。  ・SU(新)ポリ栓 B40 口金の中に嵌まり込む。 ポリ栓の中心に柱があるタイプ。 嵌ったまま口金に残る。  ・NKSポリ栓 B40 口金の中に嵌まり込む。 耐熱性能を強化したSUの改良品。 嵌ったまま口金に残る。  ・SU-G下ポリ栓 B40 口金の中に嵌まり込む。 透湿防水素材を使用したガス抜きタイプ。 嵌ったまま口金に残る。			
	B50ポリ栓	 名称 サイズ 漏洩を防ぐ仕組み 特徴・用途 キャップを開封したとき ・Sポリ栓 B50 口金の中に嵌まり込む。 耐圧・耐荷重に優れるが、熱には弱い。 嵌ったまま口金に残る。  ・SSポリ栓 B50 口金の中に嵌まり込む。 ポリ栓が外に飛び出さないタイプ。 嵌ったまま口金に残る。  ・SAPKポリ栓 B50 口金の中に嵌まり込む。 APK+ポリ栓S。耐熱性能あり。 嵌ったまま口金に残る。  ・S-G下ポリ栓 B50 口金の中に嵌まり込む。 透湿防水素材を使用したガス抜きタイプ。 嵌ったまま口金に残る。			
	B70ポリ栓	 名称 サイズ 漏洩を防ぐ仕組み 特徴・用途 キャップを開封したとき ・Sポリ栓 B70 口金の中に嵌まり込む。 耐圧・耐荷重に優れるが、熱には弱い。 嵌ったまま口金に残る。  ・SFポリ栓 B70 口金の中に嵌まり込む。 接液部がフラットなタイプ。 嵌ったまま口金に残る。  ・SAPポリ栓 B70 口金の中に嵌まり込む。 APK+ポリ栓S。 嵌ったまま口金に残る。			